

# 2017中国ブロック訓練競技会

■公開訓練試験 併催 (BHを含む) ■理事長賞 付与

審査員長 兼公開訓練試験委員

開催日 2017年1月29日 (日) (雨天決行)

受付時間 AM 7:00~8:00  
競技時間 AM 8:00~ (開始予定)

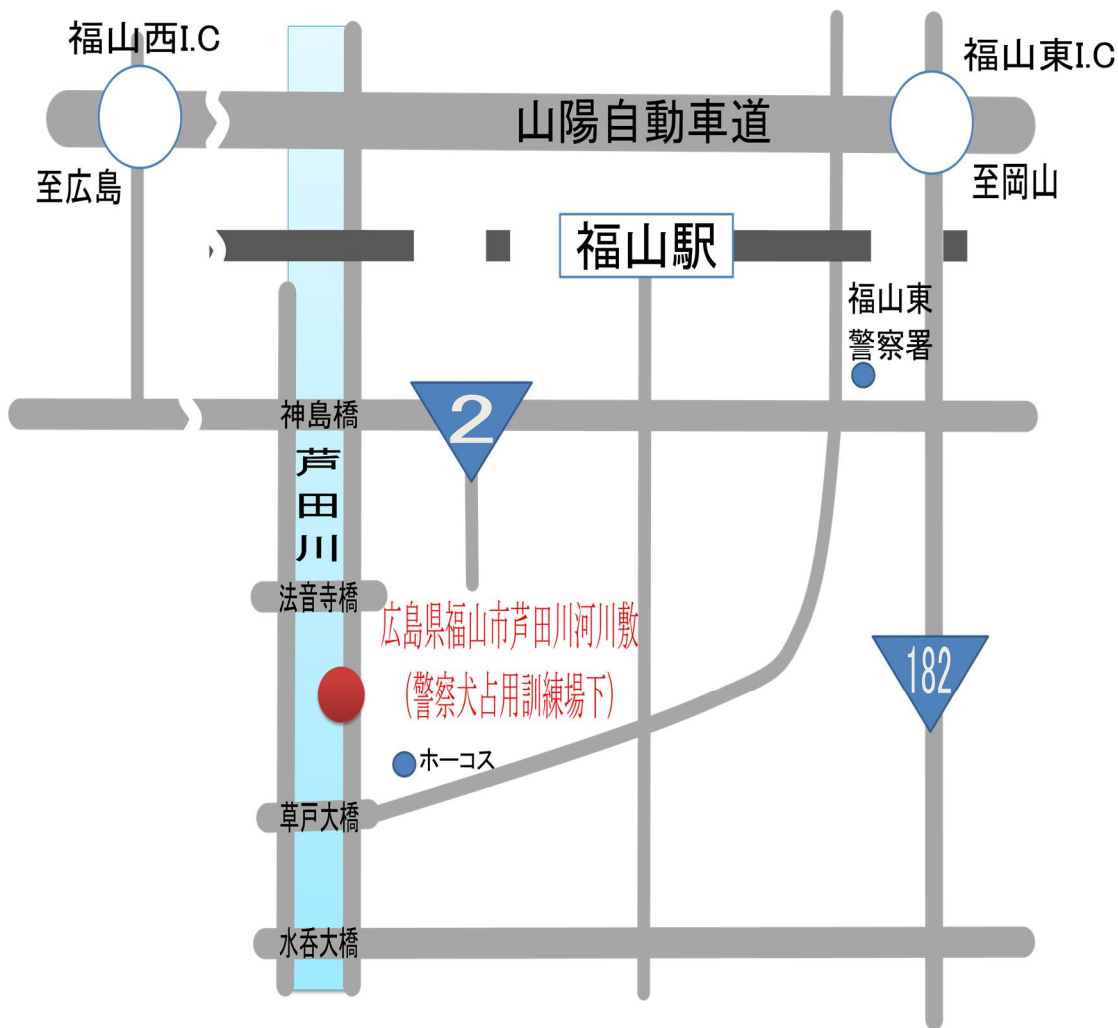
※受付時間及び競技開始時間にご注意ください。  
全競技終了後、理事長賞決定競技を行います。  
※審査、出場順は、出陳目録記載番号順を原則とします。  
また、発情犬は、各クラスの最後に競技していただきますので、受付時に申告してください。  
※出陳目録には、当該犬のデータの他に所有者名並びに所在地(都道府県)掲載されます。

## 参加上の注意事項

- ①本競技大会のお弁当の配布はございません。予めご了承ください。
  - ②車両は指定された駐車場の駐車位置に駐車して下さい。
  - ③一般利用客に迷惑を掛けない様に配慮して下さい。
  - ④リンク以外では必ず犬に紐をつけて通行して下さい。
  - ⑤駐車場内でのテント・タープ等の設営は禁止です。
- ※以上の事項について遵守し、係員の指示に必ず従って下さい。

## 訓練競技会規定第4 4条

主催者は、会員、非会員を問わず、競技会場の規律、平穩を害する恐れのある者の競技会場への入場を制限する場合がある。



申込開始 2016年 12月26日(月)

申込締切 2017年 1月10日(火)

競技会  
申込所

〒720-0821 広島県福山市東川口町3丁目10-10

小畠茂樹 方

●TEL 084-954-3140 / 050-8023-0886  
●MOBILE 090-3740-7499

主催 ● 中国ブロック訓練士協議会  
後援 ● 一般社団法人ジャパンケネルクラブ (JKC)

# 実施要項

## 1. 出陳規定

- (1) 本会会員が所有する、生後満9カ月1日以上(2016年4月28日及びそれ以前の生まれ)の本会登録犬(ウエイティングリスト登録犬を含む)に限ります。
- (2) 本会会員所有の非公認犬種・非公認団体登録犬・交雑犬は、生後満9カ月1日以上であれば家庭犬準初等科・特別犬の部・オビディエンスビギナーⅠ～Ⅱに限り出陳することができます。ただし、訓練チャンピオン資格犬にはなりませんので、トレーニングチャンピオン(T・CH)ポイントカードは付与されません。
- (3) 同一犬の重複出陳については、以下の通りとなります。
  - ① 家庭犬準初等科～大学科は、連続する2つのクラスまで出陳できます。  
※例えば、家庭犬高等科と家庭犬大学科では同時出陳できますが、家庭犬準高等科と家庭犬大学科では同時出陳する事はできません。
  - ② 家庭犬準初等科～高等科のクラスのうち1つのクラスと臭気選別の部に出陳できます。
  - ③ 服従作業初等科・服従作業中等科・臭気選別・足跡追及のクラスのうちの2つのクラスまで出陳できます。
  - ④ オビディエンスビギナーⅠ～Ⅱと、家庭犬初等科～高等科・特別犬部・臭気選別のクラスのうちの1つのクラスまで出陳できます。
  - ⑤ オビディエンスⅠ～Ⅲのうち1つのクラスと、家庭犬中等科～高等科・特別犬部・臭気選別のクラスのうちの1つのクラスまで出陳できます。
  - ⑥ オビディエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲのうち1つのクラスと 家庭犬中等科～高等科、臭気選別のうち1つのクラスまで出陳できます。
- (4) 伝染病・皮膚病など健康上の危惧がある犬、並びに咬癖犬・妊娠犬の場合はご遠慮下さい。また、発情犬は、各クラスの最後に審査を行います。
- (5) 会場内における事故の責任は、一切所有者といたします。本競技会規定ならびに実施要領は別記の通りですが、都合で一部変更する場合があります。

## 2. 申込方法

### (1) 競技会出陳申込

所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料1頭1クラスにつき8,000円を添え締切日までに大会事務局必着となるように申し込み下さい。

・(2) 公開訓練試験受験申込(BHを含む)  
各「訓練試験受験登録申請書」に必要事項を記入し、受験料1科目につき5,300円を添え締切日までに大会事務局必着となるように申し込み下さい。なお、B H(同伴犬訓練試験)については、2016年12月26日を受付開始日とし、申込頭数が10頭になり次第締め切らせていただきます。10頭を超えた受付分については、抽選とさせていただきますので予めご了承下さい。

登録申請書はホームページにてダウンロードしてください(www.jkc.or.jp)

※両申込とも競技会当日、会場での申込は受付いたしません。また、FAXでの申し込みも、受け付けいたしません。

## 3. 審査規定

- (1) 審査は、JKC公認審査員により厳正公平に採点いたします。
- (2) 競技課目は「訓練試験課目・訓練競技課目に関する規程」により行います。
- (3) 競技は、アマチュア指導手の部と一般の部に分けて行います。
- (4) 総合得点が同点の場合は、規定課目の得点の高いものを上位とします。規定課目の得点も同点の場合は、担当審査員が判定します。
- (5) 審査の結果に対しては異議の申し立ては許されません。
- (6) 各部共、全ての課目は脚側停座に始まり、脚側停車で終わります。これが守られない場合は、減点の対象となります。

本競技会出場犬の指導手参加資格は、本会のクラブ会員並びにその家族とし、次の通りとします。

### A・アマチュア指導手の部について

- ① 出陳犬所有者本人、またはその家族(同居の血縁)の方に限ります。  
※本会の公認訓練士並びにその助手、及びこれに準じる者(訓練を業とした経歴を持つ者)は、アマチュア指導手の部には出場できません。その認定は中央訓練委員会で行います。

### B・一般指導手の部について

- ② 出陳犬所有者本人、またはその家族(同居の血縁者)の方。
- ② 自己所有犬以外の犬を指導する方。
- ③ 本会の公認訓練士並びにその助手、及びこれに準じる者(訓練を業とした

経歴を持つ者)。

## 6. 競技課目

### ■アマチュア指導手の部

#### 第1部 家庭犬準初等科(CDIS)50点5課目中規定2課目(下記)

- ① 紐付脚側行進(往復常歩)② 紐付立止 次の13課目のうちから3課目選択  
ア.紐付伏臥、イ.紐付行進並びに伏臥、ウ.紐付行進並びに停座、エ.紐付行進並びに立止、オ.紐付障害飛越(片道)、カ.紐付据座、キ.紐付休止、ク.紐付お手・おかわり、ケ.紐付チンチン、コ.紐付くわえて歩く、サ.紐付寝ろ、シ.紐付吠えろ、ス.紐付だっこ

#### 第2部 家庭犬初等科(CDI)50点 規定5課目(下記)

- ① 紐付脚側行進(往復常歩)② 紐無し脚側行進(往復常歩)③ 停座及び招呼④ 伏臥⑤ 立止(紐無し)

#### 第3部 家庭犬中等科(CDⅡ)100点10課目中規定7課目(下記)

- ① 紐付脚側行進(往路は常歩・復路は速歩)② 紐無し脚側行進往路は常歩・復路は速歩③ 停座及び招呼④ 伏臥⑤ 立止(紐無し)⑥ 常歩行進中の伏臥⑦ 常歩行進中の停座 他3課目

#### 第4部 服従スペシャル 100点 10課目

- 紐無し脚側行進往路は常歩・復路は速歩② 立止(紐無し)③ 停座及び招呼④ 常歩行進中の伏臥中の伏臥及び招呼⑤ 常歩行進中の立止及び招呼⑥ 物品持来⑦ 遠隔・伏臥から停座⑧ 遠隔立止から伏臥⑨ 速歩行進中の伏臥⑩ 速歩行進中の停座

#### 第5部 家庭犬準高等科(CDⅢS)150点 15課目中規定10課目(下記)

- ①～⑦までは家庭犬中等科と同じ⑧ 常歩行進中の立止⑨ 障害飛越(片道)⑩ 休止 他5課目

#### 第6部 家庭犬高等科(CDⅢ)200点20課目中規定14課目(下記)

- ①～⑦までは家庭犬中等科と同じ⑧ 常歩行進中の立止⑨ 物品持来⑩ 遠隔・停座から伏臥⑪ 障害飛越(片道)⑫ 障害飛越(往復)⑬ 据座⑭ 休止 他6課目

### ■一般の部

#### 第7部 家庭犬準初等科(CDIS)50点 5課目中規定2課目(下記)

- ① 紐付脚側行進(往復常歩)② 紐付立止

次の13課目のうちから3課目選択

- ア.紐付伏臥、イ.紐付行進並びに伏臥、ウ.紐付行進並びに停座、エ.紐付行進並びに立止、オ.紐付障害飛越(片道)、カ.紐付据座、キ.紐付休止、ク.紐付お手・おかわり、ケ.紐付チンチン、コ.紐付くわえて歩く、サ.紐付寝ろ、シ.紐付吠えろ、ス.紐付だっこ

#### 第8部 家庭犬初等科(CDI)50点 規定5課目(下記)

- ① 紐付脚側行進(往復常歩)② 紐無し脚側行進(往復常歩)③ 停座及び招呼④ 伏臥⑤ 立止(紐無し)

#### 第9部 家庭犬中等科(CDⅡ)100点 10課目中規定7課目(下記)

- ① 紐付脚側行進(往路は常歩・復路は速歩)② 紐無し脚側行進(往路は常歩・復路は速歩)③ 停座及び招呼④ 伏臥⑤ 立止(紐無し)⑥ 常歩行進中の伏臥⑦ 常歩行進中の停座 他3課目

#### 第10部 服従スペシャル 100点 10課目

- 紐無し脚側行進往路は常歩・復路は速歩② 立止(紐無し)③ 停座及び招呼④ 常歩行進中の伏臥中の伏臥及び招呼⑤ 常歩行進中の立止及び招呼⑥ 物品持来⑦ 遠隔・伏臥から停座⑧ 遠隔立止から伏臥⑨ 速歩行進中の伏臥⑩ 速歩行進中の停座

#### 第11部 家庭犬準高等科(CDⅢS)150点 15課目中規定10課目(下記)

- ①～⑦までは家庭犬中等科と同じ⑧ 常歩行進中の立止⑨ 障害飛越(片道)⑩ 休止 他5課目

#### 第12部 家庭犬高等科(CDⅢ)200点 20課目中規定14課目(下記)

## 実施要項

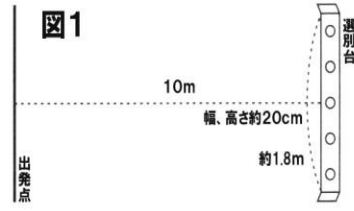
①～⑦までは家庭犬中等科と同じ⑧常歩行進中の立止⑨物品持来⑩遠隔・停座から伏臥⑪障害飛越(片道)⑫障害飛越(往復)⑬据座⑭休止他6課目

第13部 特別犬の部(非公認犬種・非公認団体登録犬・交雑犬) 家庭犬中等科の課目内容とする。

第14部 臭気選別自臭の部(図1参照)

第15部 臭気選別他臭の部(図1参照)

●10m前方の選別台にある5個の布片の中から、1個の本臭物品を持来する。



●1頭の犬が連続4回実施する。

4回成功した犬をCHグループとし2次作業を行う。

●物品を台上に配置するときは、人犬共に後ろ向きになる。

●作業時間は、本臭いを嗅がせ始めてから1分以内とする。

●決勝のための2次作業以降は、ビニール、箸、紙等を異物品として使用することがあり、犬の前後動作も採点する。

第16部 オビディエンスビギナーⅠ

第17部 オビディエンスビギナーⅡ

第18部 オビディエンスⅠ

第19部 オビディエンスⅡ

第20部 オビディエンスⅢ

①作業中とは入場から退場までをいいます、作業中としての審査は、課目と課目の間も対象となります。

②犬の首輪はバンダナ・チェーンカラーなどを含めて、一つだけの装着とします。

③指導手はポシエット類の装着は出来ません。

(2)各課目に共通したご注意

①規定課目を行う場合は、各動作を1声符のみで完全に行われた場合を満点とし、視符を使った場合は最小単位の減点があります。(前進、障害を除く)

②作業中、逸走した場合、その課目は0点となります。

呼び出してすぐ戻ったものは次の課目に進めます。

2回逸走した場合は以降の作業は中止となります。

(ただし、過度の逸走は、1回でも作業中止となる場合があります。)

③指導手がボール、えさ等を持って作業した場合は失格となります。

④作業中の大便、小便は大きな減点となります。

⑤審査員(またはスチュワード)の指示で命令をしなければならない時に、指示前にした場合は減点となります。

⑥作業中に不自然な、または余分な声視符、ならびに誘導的動作は減点の対象となります。

⑦指導手の命令前に犬が動作をした場合は、減点となります。

⑧作業中犬の首輪を持った場合は減点となります。(選別作業は除く。)

⑨作業会場の入場から退場まで、犬に対する体罰は許されません。程度によっては失格もあります。

⑩各課目の最後の脚側停座は、「アトエ」または「スワレ」の1声符のみで完全に行われた場合にのみ満点となります。それ以上の声視符は使用毎に最小単位の減点があります。

⑪対面して行う作業は、必ず犬を一旦停止させ、審査員の指示により、犬を呼び脚側停座で終わります。

(実施要領に特定の記載のある課目は除く。)

⑫指導手が課目や実施要領を間違えた場合は、減点の対象となります。ただし、課目の作業前に審査員もしくはスチュワードに課目順を質問することは問題ありません。

8. 入賞

(1)各部の審査終了後、審査員長により、理事長賞審査が行われます。

(2)理事長賞決定競技の実施要領は以下のようになります。

①規定課目 2 課目及び選択課目 3 課目、合計 5 課目で実施する。

規定課目…1 紐付脚側行進 2 停座及び招呼

選択課目…1 紐無脚側行進 2 伏臥 3 立止 4 常歩行進中の停座 5 常歩行進中の伏臥 6 常歩行進中の伏臥及び招呼

②実施する 5 課目は、審査員長が予め決定し、課目及び実施順は、全犬同じとする。

③選択課目及び実施順番は、各日の朝に発表する。

(3)各部各クラス1席より5席までを入賞とし、ロゼットを付与します。

9. トレーニングチャンピオン(T.CH.)並びにグランドトレーニングチャンピオン(G T、CH)、並びに FCI インターナショナルワーキングチャンピオン(INT.W.CH)登録制度

(1)家庭犬中等科～高等科において95%以上の得点を得た犬、臭気選別他の部で4回中3回以上成功した犬、オビディエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲで80%以上の得点を得た犬にトレーニングチャンピオン(T.CH.)ポイントを交付します。

ブロック訓練競技会 7P

なお、家庭犬初等科、自臭の部(ST連合会・ブロック・クラブ競技会のみ)、において95%以上の得点を得た犬、臭気選別自臭の部で4回全て成功した犬(ST連合会・ブロック・クラブ競技会のみ)、オビディエンスビギナーで80%以上の得点を得た犬にはトレーニングチャンピオン(T.CH.)ポイント 3Pを交付します。

ブロック訓練競技会 2P、クラブ訓練競技会 1P

(2)同一犬が、複数のT.CH.ポイントを取得した場合、1クラスのみ有効とします。

(3)トレーニングチャンピオンポイントのうち、家庭犬高等科、家庭犬大学科、国際訓練(IPO 総合競技の部)、臭気選別他臭の部(訓練競技大会(本部主催)・東西日本トライアルのみ)、オビディエンスⅠ・Ⅱ・Ⅲは、メジャーポイントになります。

(4)トレーニングチャンピオン(T.CH.)資格の取得と登録

①トレーニングチャンピオンポイント(T.CH.P.)を20ポイント以上取得した犬に与えられます。

ただし、取得した20ポイントのうち2枚以上は5ポイント以上のT.CH.ポイントでなければなりません。

②T.CH.取得に際しては、CDⅡ以上(G D、IPO、BHを含む)の訓練試験資格の登録をしなければなりません。

(5)グランドトレーニングチャンピオン(G、T、CH)資格の取得と登録

①G.T.CH.の資格条件は、T.CH.P.を60ポイント以上有する犬に与えられます。ただし、メジャーポイントを1枚以上取得していることと、T.CH.の登録を期限内に申請していることが条件となります。

②仮に24ポイントで、トレーニングチャンピオン登録を行った場合、残り36ポイントでグランドトレーニングチャンピオンの資格条件が与えられます。

③2000年12月31日以前にT・CHの資格条件を得た場合、2001年1月1日以降にメジャーポイントを含めて40ポイントを取得した場合のみG.T.CH.の資格条件を付与するものとします。

(6)キャシト(CACIT)について

①FCI インターナショナルトライアルの国際訓練試験Ⅲ1席犬にはキャシト(CACIT)が付与されます。

③前項の該当犬がFCIワーキングチャンピオンの資格条件を達成している場合、次席犬にリザーブキャシト(RCACIT)が付与されます。

■キャシト(CACIT)及びリザーブキャシト(RCACIT)は当日仮証を発行し、後日報告書に従って本証(=キャシト)が発行されます。

## 実施要項

(7)FCI インターナショナルワーキングチャンピオン(INT.W.CH)資格の取得と登録

①足跡追及・服従作業・防衛作業の各課目ごとに異なる審査員が審査している2枚のキャントを取得しており、最終のキャント取得は、最初のキャント取得日から1年1日以上を経過した後の日付のものであること。

②IPOⅢの訓練試験資格の登録をしなければなりません。

③FCI インターナショナルビューティーチャンピオンの資格を取得しているか、FCI インターナショナルドッグショーでベリーグッド以上の評価を得ていること。

(8)T.CH.または G.T.CH.登録資格を満たした犬の所有者には、資格条件確認通知を送付します。資格条件確認通知を受けた日から3カ月以内に、登録を完了して下さい。

登録料は T.CH.が 3,400 円、G.T.CH.が 6,600 円です。

(7)チャンピオン登録を行いますと、チャンピオン証明書が贈られ、血統証明書に T.CH.また G.T.CH.の称号が印字され、その名誉が永久に記録されます。

(8)トレーニングチャンピオン、グランドトレーニングチャンピオン登録に際しては、当該犬の DNA登録が必要となりますので、ご注意ください。

## オビディエンス試験・競技について

1) オビディエンスビギナーは競技会のみとなります。

(2) オビディエンス I II IIIは、競技と試験が同時となり、競技会の 得点 (成績) がそのまま試験の得点 (成績) となります。

- ①オビディエンスは、競技会会場でのみ実施します。(公認訓練所不可)
- ②出陳料と受験料が必要となります(出陳のみ、試験のみという選択は不可)。
- ③出陳するクラスの試験に合格登録済みの場合は、出陳料のみとなります。

(3) 出陳(受験)資格

①オビディエンスビギナーの出陳資格は、本会会員が所有の生後9カ月1日以上の本会登録犬(ウェイトングリスト登録犬を含む)または本会の非公認犬種・本会の非公認団体登録犬・交雑犬となります。

②オビディエンスIの出陳(受験)資格は本会会員が所有する生後9カ月1日以上の本会登録犬(ウェイトングリスト登録犬を含む)で、CDII(家庭犬中等科)以上の訓練試験に合格し、登録していなければなりません。

③オビディエンスIIIIIの出陳(受験)資格は、下のクラスに合格し、登録していなければなりません。IIIは生後15カ月1日以上とします。

(4) 重複出陳

①オビディエンスビギナーと、家庭犬準初等科~高等科・特別犬の部(本会登録犬以外)・臭気選別の部のいずれか1つのクラスに重複出陳できます。

②オビディエンスI~IIIと、家庭犬中等科~中等科・臭気選別の部のいずれか1つのクラスに重複出陳できます。

2. 申込方法

所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料並びに受験料を添えて、締切日までに本部必着(消印無効)となるようにお申込下さい。

- ①出陳料1頭につき8,000円
- ②受験料1頭につき5,300円

3. 審査規定

(1) 審査は、本会公認審査員により厳正公平に採点いたします。

(2) 競技課目は、実施要領を参照して下さい。

(3) 同点の席次決定は以下の通りとします。

①オビディエンスビギナーの総合得点が同点の場合、担当審査員が判定します。

②オビディエンスI~IIIの総合得点が同点の場合、指定科目の合計得点の高いものを上位とします。指定科目の合計得点も同点の場合は担当審査員が判定します。

オビディエンス Iの指定課目・・・科目4. 6. 7

オビディエンス IIの指定課目・・・科目3. 5. 6

オビディエンス IIIの指定課目・・・科目3. 5. 6

(4) 得点は、課目の終了ごとに審査員が掲示します。

①得点は、5点~10点(0.5点刻み)とし、5点未満は全て0点となります

②課目の得点は、審査員が掲示した得点に、課目で定められた係数を乗じたものとなります。

③CACIOB及びR. CACIOBは当日仮証を発行し、後日報告書に従って本証が発行されます。

(4) INT. OB. CHについて

①資格条件は異なる審査員が発行した2枚のCACIOBを取得していること。ただし、最終のCACIOBの取得は、最初のCACIOB取得日から1年1日以上経過していなければなりません。

②DNA登録。

③OBⅢの訓練試験資格の登録。

④FCI インターナショナルビューティーチャンピオンの資格を取得しているか、FCI インターナショナルドッグショーでベリーグッド以上の評価。

⑤INT. OB. CHの登録資格を満たした場合、本会は速やかに当該犬の所有者に通知します。通知の到着日から3カ月以内に登録を完了しなければなりません。

(1) 満点を320点とし、合計得点が224点(70%)以上を合格とします。

(2) 一つの課目が0点であっても、合格点に達していれば合格となります。

5. 試験の評価

満点を320点とし、合計得点によって評価します。

(2) 脚側行進のコースは、当日の朝に発表します。

V(優)・・・288点以上 SG(特良)・・・256点~287点

G(良)・・・224点~255点

6. トレーニングチャンピオンポイント

(1) オビディエンスビギナーは満点を160点とし、合計得点が128点(80%)以上の得点を得た本会登録犬に、トレーニングチャンピオンポイント3ポイントを付与します。本会登録犬以外は訓練チャンピオン資格犬にはなりませんので、トレーニングチャンピオンポイントは付与されません。

(2) オビディエンスI II IIIは満点を320点とし、合計得点が256点(80%)以上の得点を得た犬に、メジャー・トレーニングチャンピオンポイント10ポイントを付与します。

7. 注意事項

(1) 競技進行は、全てスチュワードが行います。

(2) 脚側進行のコースは、当日の朝に発表します。

(3) チョークチェーンで、犬の首が絞まる状態は不可とします。

(4) リードを外して肩にかける場合は、留め具は右側(犬側不可)の位置とします。

(5) 各課目終了後に軽く褒めることは認められます。(犬を軽く撫でる程度)

(6) 目印はコーン(高さ約15cm~30cm)とします。

(7) 競技は、3頭~6頭を1組として実施する課目があるため、3頭以上の出陳申込がない場合は中止とします。

当日、欠席のため頭数不足となった場合は、ダミー犬を使用します。

(8) 発情犬は、クラスの最後の組で競技することとします。

頭数によっては、ダミー犬を使用します。

8. オビディエンスチャンピオン(以下OB.CH)、グランドオビディエンスチャンピオン(以下G.OB.CH)並びにFCI インターナショナルオビディエンスチャンピオン(以下INT.OB.CH)登録制度(1)OB.CHについて

①OB.CH登録資格は、訓練競技会におけるオビディエンスビギナーI、オビディエンスビギナーII、オビディエンスI、オビディエンスII、オビディエンスIIIでトレーニングチャンピオンポイントを20ポイント以上取得した犬に与えられる。

②取得したトレーニングチャンピオンポイントのうち2枚以上は、オビディエンスI以上で取得したものでなければならない。

③DNA登録がされてなければならない。(2)G.OB.CHについて

①G.OB.CH登録資格は、訓練競技会におけるオビディエンスI、オビディエンスII、オビディエンスIIIでトレーニングチャンピオンポイントを60ポイント以上取得した犬に与えられる。

②取得したトレーニングチャンピオンポイントのうち、オビディエンスII並びにオビディエンスIIIを各1枚以上で取得したもの、またはオビディエンスIIIを2枚以上で取得していなければならない。

③OB.CH登録を完了していなければならない。

(3) キャシオブ(以下CACIOB)について

①訓練競技大会(本部主催)並びにFCI インターナショナルトライアルのオビディエンスIIIの1席犬で、得点が256点以上の場合にCACIOBが付与されます。

②前項の犬がINT. OB. CHの資格条件を達成している場合、次席犬で得点が256点以上の場合にリザーブキャシオブ(以下R. CACIOB)が付与されます。

